

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】令和6年6月19日(2024.6.19)

【公開番号】特開2023-18783(P2023-18783A)

【公開日】令和5年2月9日(2023.2.9)

【年通号数】公開公報(特許)2023-026

【出願番号】特願2021-123048(P2021-123048)

【国際特許分類】

B 6 5 H 27/00(2006.01)

C 2 3 C 16/27(2006.01)

C 0 8 J 5/18(2006.01)

B 6 5 H 18/26(2006.01)

10

【F I】

B 6 5 H 27/00 B

C 2 3 C 16/27

C 0 8 J 5/18 C F D

B 6 5 H 18/26

【手続補正書】

20

【提出日】令和6年6月11日(2024.6.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

芯材上に弾性体からなる第1層と、前記第1層の外側に最表層となる第2層を有してなるコンタクトロールであって、前記第2層の表面の静摩擦係数を μ_0 、前記第2層の厚みを t μm としたときに、 μ_0 / t が0.25以下であることを特徴とする、コンタクトロール。

30

【請求項2】

前記第2層の表面の静摩擦係数 μ_0 が0.10以上0.20以下であることを特徴とする、請求項1に記載のコンタクトロール。

【請求項3】

前記第2層の厚み t が1.0 μm 以下であることを特徴とする、請求項1に記載のコンタクトロール。

【請求項4】

前記第2層が、ダイヤモンドライクカーボンからなることを特徴とする、請求項1～3のいずれかに記載のコンタクトロール。

40

【請求項5】

前記第2層が、前記第1層に接するA層と最表層となるB層を有することを特徴とする、請求項1～4のいずれかに記載のコンタクトロール。

【請求項6】

前記B層が、シリコンを含有するダイヤモンドライクカーボンからなることを特徴とする、請求項5に記載のコンタクトロール。

【請求項7】

請求項1～6のいずれかに記載のコンタクトロールを備えることを特徴とする、フィルムの巻取装置。

50

【請求項 8】

請求項 7 に記載のフィルムの巻取装置によりフィルムを巻き取る工程を有することを特徴とする、フィルムロールの製造方法。

10

20

30

40

50